



## 災害ボランティア募集

～こんなことができないだろうか～

①避難所運営

- 保健衛生の維持管理や炊き出しなど食事の準備、配食作業
- 生活支援物資の搬送・整理・配布
- 話し相手や子どもの遊び相手、ペットの世話など

②災害復旧の活動

- 買い物などの家の代行や家財の片付け、家の清掃やゴミの搬出
- 被災者やボランティア活動を支援する募金運動など

③防災訓練や情報収集のサポート

- 防災訓練や研修会の会場設営や運営、情報の収集や提供
- 資料作成や啓発活動など

④その他、市の支援や災害ボランティアセンターと協力して実施する活動

～まずは、登録を～

保健師、看護師などの医療関係や介護福祉士、手話などの福祉関係、重機の運転や電気工事などの資格や技能など、様々な専門的な資格や技能をお持ちの方はもちろんのこと、「重機の運転ができる」「子どもの遊び相手になれる」「炊き出しの協力ならできる」「パソコンによるデータ入力ができるかも」「支援物資の整理や配布に協力できそう」など、皆さんのがづきやアイデアを生かして、知恵を出し合いたいと思います。

～協力くださる方は、まち協事務局までご連絡ください～

## ご確認ください

前号“えーまち 26号”にて、「避難者カード」(4枚綴り)を各家庭にお届けしました。また、各町内会を通じて「保存用の袋」を配布頂いておりますが、ご確認頂けたでしょうか。早速ご記入いただき、いざというときにお備えくださいますようお願いします。なお、カードや袋の不足等ありましたら、恐れ入りますが各町内会またはまち協事務局までお申し出ください。

## まち協クイズ20

～頭隠して尻隠さず～



## 解 答 用 紙

答えを記入して2月15日までにまち協事務所へお届けください。抽選で正解者10名にプレゼントを差し上げます。FAXによる応募もOKです。

### 解 答

ア	イ	ウ	エ	(四文字熟語)

お名前

ご住所

連絡先

■ご応募先 FAX 34-7253

\*回答は次回のこの欄で紹介します。

前回の解答 ア 我 イ 引 ウ 田 エ 水 【我田引水】

前回二番目の諺。「ひいきの引き倒し」はひいきが度を超てしまうとかえってその人に迷惑をかけることになるという意味。

江名子校区まちづくり協議会

〒506-0818 高山市江名子町 2838 江名子小学校体育館内

TEL/FAX : 0577-34-7253 Email : e-machi@hidatatakayama.ne.jp

江名子校区まちづくり協議会

なつこひつぶやき  
作 垣内奈津子



いつまでも住み続けたいまち江名子校区

# えーまち (e-machi)

# あけましておめでとうございます

## 子ども会リーダー 奮闘中

12月7日、子ども会育成委員会が開催され、各町内の子ども会役員の皆さんと合同で、2月21日㈯に開催の「ドッジビー大会」に向けて、準備・運営等について話し合われました。コロナ禍のため開催については検討中です。

【子ども会育成委員会】



下江名子子ども会では、12月19日、恒例のクリスマス会に代えて、公民館でプレゼント渡しを実施しました。

# がんばる 中学生

## 郷土の未来を語る会



私は今年、子ども会の副会長に立候補しました。なぜ副会長になろうと思ったかというと、小学校の時は、地域とのかかわりが多かったけれど、中学校に入り部活動や勉強が中心になってしまい、少し寂しいと思っていたからです。

私の小学校の時の子ども会の思い出は、年上の兄さんやお姉さんが楽しいイベントを計画してくれ、いつも楽しみにしていました。それなのに今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての子ども会行事が延期や中止となってしまいました。そんなコロナ禍の中でも楽しんでもらえるような計画をしたり、もっと地域の方たちとつながりを持てるような活動ができるらしいなと思っています。次の一年生にしっかりと引き継いでもらえるような子ども会を作っていくたいです。(日枝中2年 三井 葦葉)

12月19日、東山中学校生徒による「郷土の未来を語る会」が各地区の公民館等で開催されました。山口地区の1~3年生、地区住民が参加した山口町公民館では、Zoomによるオンライン全体会に引き続いだり、2年生は「高山・山口のいいところ」について調べてきたことを、3年生は自分たちで作り上げた「山口地区的防災マップ」「防災クイズ」を発表してくれました。発表の後、地域住民との意見交流が行われました。



お友だち募集しています

LINE

ホームページ



## お正月の寄せ植え教室

12月  
12日(土)

12月12日(土)、恒例の「寄せ植え教室」が開催されました。寄せ植え華道協会飛騨支部の皆さんに教えていただきながら、「ブルーアイス」「チェックカーベリー」「カルーナ」など5種類の花材を使って、「コロナに負けない飛騨の華やかな寄せ植え」を目指して熱心に製作しました。オーナメントの工夫で、クリスマスにもお正月にも飾ることのできるすてきな作品になりました。

【社教委員会】

## ドラム缶ピザつくり

11月  
14日(土)

小春日和となった11月14日(土)、約90名というたくさんの方に参加していただき「ドラム缶ピザ作り」を開催しました。検温、マスク、消毒、ビニール手袋の着用、2回に分けての分散開催、また、出来上がったピザはお持ち帰りと、様々なコロナ感染予防対策を施して行いました。

霧のかかっている朝7時頃から準備を始め、ドラム缶に火を起こし、ピザの準備ができるのを待ちました。室内では、トムさんの説明の後、皆それぞれのピザ作りを楽しみました。準備の整ったドラム缶窯で焼きあがったピザは、今回はテイクアウトになりました。中には、友達と一緒に外で楽しく食べている姿も見受けられました。

【子ども会育成委員会・社教委員会】



最初にきじをのはしました。丸くならなかつたので少したいへんでした。次に、のはしたきじにトマトソースをつけ、バジルやたまねぎ、ベーコンやピーマンをのせました。最後にドラム缶でピザを焼きました。火が強くて、前にも熱かったです。そして、焼き上がったピザを家に持ち帰って食べました。きじかとてもサクサクしていて、バジルがさいておいしかったです。今年はみんなで食べられなかつたので、来年こそみんなで食べたいです。  
(4年 平塚 真柳)



## 町内旗が完成～上江名子町内会～

上江名子町内会では、かねてより課題となっていた「町内旗」を作成されました。作成に当たっては、町内の皆さんからデザインを募集され、保育園児から80代までの多数の応募の中から、伸びゆく上江名子町のイメージにふさわしい同町の川尻由紀子さんの作品が選ばれました。地域特産のホウレンソウやトマトをイメージした若々しい図柄や鮮やかな刺繡に、役員の皆さんには大変満足され、谷口会長さんも「発展する上江名子町にぴったり」と完成を喜んでおられました。



## 活動紹介

校区でスポーツ・文化活動やボランティア活動を進めておられる皆さんを紹介します。今回は、「荏名マザーズ」「千種歌会」「おはなしポケットの会」を紹介します。

### 荏名マザーズ

「気軽にスポーツに親しもう」と発足してはや三十数年、30代から60代までの幅広い年代層で、仲良く楽しくソフトミニバレーを楽しんでいます。毎年開催される「高山西ロータリーカップ(2回)」や「飛騨大会」「全国大会」への出場を目指して、毎週金曜日に練習に励んでいます。

現在会員は14名で、一緒にスポーツを楽しむ仲間を募集していますので、関心のある方は、代表者までご連絡ください、直接会場へおいでください。

- 定例練習：毎週金曜日 午後7時30分～9時30分
- 会 場：江名子小学校体育館
- 代 表：川尻 由紀子(Tel 33-6151)



### 千種歌会

昭和61年、地元の伝統的文化行事である「田中大秀墓前祭」にちなんだ短歌研究会として発足し、令和元年7月に毎月の定例学習会が400回目を迎えるました。本年度、荏名神社再興200年記念事業の一環である「令和の杜」の披露にあわせて、記念短歌集「ちぐさびより」を発刊し、墓前祭参加者はじめ、関係者に配布させていただきました。

現在会員は8名ですが、持ち寄った兼題と自由題の2首の短歌を鑑賞し合い、和やかな雰囲気で楽しく地道に活動を続けています。参加者を募集しています。

- 定例学習会：毎月第2日曜日 午後1時30分～
- 会 場：荏名神社社務所
- 代 表：谷口 茂雄(Tel 33-6200)



### おはなしポケットの会

十数年前に始まった学校支援ボランティアによる「読み聞かせ」が出発点となり現在に至っています。本好きな子に育ってほしい、心豊かな子に育ててほしいとの願いから、11名の会員が交代で、毎週金曜日の朝、江名子小学校で読み聞かせを行っています。

12月4日、2年生教室では、「ちょりんのすてきなセーター」「パンツのはきかた」の2冊が読み聞かせされました。また5年生教室では、会の代表である浮田さんが「おじいちゃんの手」「ネコヅメのよる」の2冊を読んでくださいました。特に、「ネコヅメのよる」では、絵に対する子ども達の反応がとても多く、楽しそうに聞いていました。

- 定例読み聞かせの会：毎週金曜日 午前8時5分～午前8時15分
- 代 表：浮田 由紀恵(Tel 37-2381)

